

●指導の実際

社会科「米作り」  
田植え体験



社会科で米作りには相当な手間がかかると勉強したよ。  
今年も田植えができるぞ。おいしいお米がとれたらいいな。  
昔は上殿で米作りができなかったという話を聞いたことがあるけど、詳しく知りたいな。

国語科インタビュー  
総合的な学習の時間



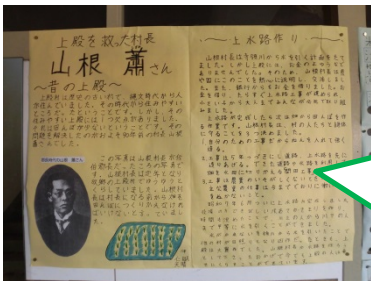
地域の方は、どんな思いでお米を育てているんだろう。米作りに対する思いや米作りのコツを教えてくださいな。  
上殿の米作りの歴史も教えてもらえないかな。

道徳科「通潤橋」

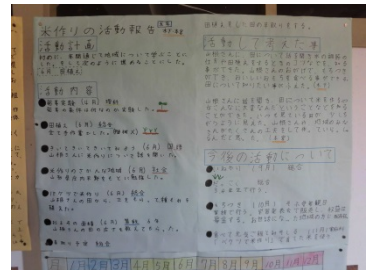


昔の人をすごいと思う気持ち、尊敬や感謝の気持ちを持つと、学べることもあるね。昔の人の知恵を知ることが大切で、年下の子たちに伝えたいな。お話に出てきた保之助も上殿の山根村長みただね。

国語科報告書作成



道徳の時間にゲストティーチャーの方に教えていただいた話が載せられそうだ。山根村長のことをまとめよう。  
自分たちの活動や米作りの歴史を全校に伝えよう。



やまゆり活動



原爆病院のみなさんに喜んでもらえるササユリが採れそうだぞ。

元気を届けにやってきました。長い間続いてきた訪問がこれからも続くように受け継いでいきたいな。



【成果〇と課題●】

- 各教科や行事と関連させたことで、児童が自分事として考えられるようになった。
- 道徳科の学びを基盤として、各教科や生活場面で多面的・多角的な見方が身についてきた。
- 指導者としても、学びの関連について考えることで、年間計画を見直す機会になり、効率的に教材研究し、点で終わらせることなくつながりをもった指導ができるようになった。
- 米作りを軸として指導したことで、関心を持って各活動に取り組むことができたが、郷土愛の深まりにはまだ課題が見られる。今後は、自分たちが地域のために何ができるのかを考え、交流する時間を設定する等の取組を実施したい。